

緑友

No.61

1986年7月25日発行

題字 今井直一筆

第29回全国印刷緑友会 神奈川総会



横浜国際会議場



「新たなる時代の

流れをつかむ緑友」



◆ 会員諸兄に期待する！

全国印刷緑友会 会長 古賀 健一

第29回全国印刷緑友会が多くの歴史的エポックを体験した港横浜にて29グループ、190名の多数の会員諸兄や、先輩諸氏のご参加を賜って盛大に行われました事を先ずもって心より感謝上げたいと思います。特に主管していただきました神奈川正和会会員の皆様が一糸乱れぬ結束の下で周到な準備をして、全員参加のディスカッションの実施など素晴らしい総会になりました。正和会の心意気が会員全体に伝わったことと思います。本当にありがとうございました。

61年初頭からの急激な円高によって、輸出の鈍化や製品安で大企業を中心に利益低下は我々中小企業にも厳しい昨今となっており、円高に因る直接の影響は少ないと言われる我々印刷業界にも新しい高度情報化社会の到来や、流通、事務OA化、工場FA化の変化等により、大きな転換期にたち到ったと感じます。高齢化社会、成熟化社会等、今まで私共が遭遇した事も無い新たな諸問題も確実に身近な事として押しよせています。

21世紀は色々な課題を我々に与え国際的にも対処を余儀無くされようとしています。

私は、今総会において昨年来の3つのC-チャレンジ・チェインジ・クリエイトの精神の下、グループの活性化と相互親睦をさらに進める、リーダーシップを持ち行動力豊かな会員を育てる、来年度に迫った全国印刷緑友会30周年事業を成功させる為の諸準備を進める——という方針を発表し参加諸兄の賛同を頂きました。

そして、大変心苦しくも、若干の会費の改訂をお願いし、これ又承認されました。

緑友の基本理念である——各グループの活動そのものには夫々を尊重して一切の介入をせず、グループ会員同志の親睦と研鑽を計るという事を再確認しながら運営したいと思っています。

引きつづき常任幹事、グループ長そして会員全員の全国印刷緑友会に対するご協力ご指導を切にお願い致したいと思っています。30周年の行事については設立以来多大のご努力を重ねて来られた先輩各位にもご指導を仰ぎ、全員の英知を結集したいと考えております。また名古屋而立会のお世話で5年振りの会員名簿を発行します。

アメリカ合衆国第35代大統領ジョン・F・ケネディは就任演説で、Ask what you can do for your country——わがアメリカ国民の皆さん。国家が皆さんに何をしてくれるだろうかと考えないでください。あなたが国家のために何が出来るかを考えて下さい。——と述べ、国民に深い感動を与えました。

わたしは同じ精神から、次のようをお願いしたいと思います。

Ask what you can do for your GROUPE, and RYOKUYUUKAI!



第29回 全国印刷緑友会定期総会

全国印刷緑友会第29回定期総会が5月17日、横浜市の国際会議場で開催された。全国から29グループ190名が参加、61年度事業計画案及び会費の値上げ案などについて審議し、いずれも原案通り承認された。

まず、開会宣言・国歌斉唱のあと、中村安博君（京都青年印刷人月曜会）の綱領唱和、来賓紹介があり、参加グループの紹介と続いた。全国29グループの紹介のあと、今総会主管グループ神奈川正和会の大西敏夫実行委員長が歓迎の挨拶を述べた。

続いて、2期目を迎えた古賀会長の「現在、印刷という仕事は生産的なとらえかたをされているが、もっと文化的なことを展開して、文化的産業としてのとらえかたをされなければならないと思う。また、チャレンジ・チェンジ・クリエイトの3つのCを提唱してきたが、引き続きこの3つのCを積極果敢に展開していく」との挨拶があり、来賓の神奈川県印刷工業組合理事長川名良雄氏、全国印刷緑友会元幹事長大川英郎氏より祝辞をいただいたあと、竹田光宏前会長（名古屋而立会）を議長に総会議事の審議にうつった。



第1号議案 昭和60年度報告承認の件

- 60.5.25(土) 第28回定期総会
場 所 水戸プラザホテル
主 管 茨城印刷緑友会
参 加 34グループ 198名
登録料 28,000円
基調講演〔父親学級、おやじ学入門〕
講師 矢口武正氏
- 60.5.25(土) 第1回グループ長・常任幹事
合同会議
場 所 水戸プラザホテル
出席者 36名
- 60.7.27(土) 第1回常任幹事会
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 23名（オブザーバー6名）
- 60.9.21(土) / 22(日)
第28回全国印刷緑友会神戸大会
場 所 神戸国際交流会館
主 管 神戸印刷若人会
参 加 289名（オブザーバー15名）
登録料 30,000円
〔NASAの体験学習〕
神戸YMCA所長 柳敏晴氏
22日(日)
記念講演 講師 藤本義一氏（作家）
- 60.9.21(土) 第2回グループ長・常任幹事
合同会議
場 所 神戸国際会議場
出席者 42名
- 60.9.22(日) 第1回グループ長・常任幹事
情報交換会議
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 31名



7. 60.11.16 (土) 第2回常任幹事会
場 所 東京・日本工業クラブ
出席者 16名 (オブザーバー2名)
8. 61.2.8 (土) 第19回全国印刷緑友会名古屋
セミナー
場 所 第2豊田ビル (名古屋市)
主 管 常任幹事会 (協力 名古屋而立会)
参 加 24グループ 194名
(第1講)
ドキュメンタリー作家 田原総一郎氏
「ニューメディアと印刷の未来」
(第2講)
ブラーフマンヨガセンター 北山佐和子氏
「ヨガと心の健康・体の健康」
(第3講)
鳥羽水族館館長 中村幸昭氏
「人間と動物の知恵くらべ」
9. 61.3.15(土) 第3回常任幹事会
場 所 レオ・クラブ (東京)
出席者 15名
10. 61.5.16(金) 第4回常任幹事会
場 所 富士屋ホテル (箱根)
出席者 19名 (オブザーバー2名)

第2号議案 昭和60年度 (第28期)

決算報告承認の件、並びに会計監査報告

長阿弥暁彦会計幹事(下関青年印刷人緑友会)
より別紙のとおり決算報告書の説明があり、
会計監査糸洲昇君(沖縄県青年印刷若潮会)
より監査報告の後、承認された。

第3号議案 会則変更の件

古賀健一会長より会則変更案が提示され、下
記の通り承認されました。

[現 会 則]

第4章 会 費

第9条 本会の会費は月額次のとおりとし、

半期毎(上期4~9月、下期10~
3月)一括先払いとする。

1. 基本会費(1グループにつき
月額) 1,000円
2. 会員割会費(会員1名につき
月額) 100円

第9章 付 則

第28条 本会則は昭和50年4月26日より実
施する。 以上

[改 正 案]

第4章 会 費

第9条 本会の会費は月額次のとおりとし、
半期毎(上期4~9月、下期10~
3月)一括払いとする。

1. 基本会費(1グループにつき
月額) 1,500円
2. 会員割会費(会員1名につき
月額) 100円

第9章 付 則

第28条 本会則は昭和61年4月1日より実
施する。 以上

第4号議案 昭和61年度 (第29期)

事業計画(案)承認の件

古賀健一会長より事業計画案が提示され、別
紙のとおり承認された。

第5号議案 昭和61年度 (第29期)

予算計画(案)承認の件

長阿弥暁彦会計幹事より第29期予算計画案が
提案され、別紙のとおり承認された。

第6号議案 次期総会開催地決定の件

福井県印刷青年部と決定した。

以上をもって、全議案がとどこおりなく審議さ
れた。



昭和60年度 決算報告書

(昭和60年4月1日～昭和61年3月31日)

収入の部

(単位・円)

科 目	金 額	摘 要
前期繰越金	534,664	
会費収入	1,891,200	38G、1,196名
雑収入	200,000	名古屋セミナー戻入れ
受取利息	5,908	普通預金利息
〃	124,194	緑友基金利息
合 計	2,755,966	

支出の部

(単位・円)

科 目	金 額	摘 要
総会補助金	300,000	5/25 茨城総会
大会補助金	400,000	9/21～22 神戸大会
セミナー補助金	200,000	61.2/8 名古屋セミナー
緑友だより	600,000	58号 59号 60号
会議費補助金	250,000	
会計事務費	70,000	
印刷費	70,000	
通信費	70,000	
会長決動費補助金	150,000	
予備費より(総務費)	70,000	
緑友基金繰入れ金	324,194	{ 124,194 200,000
次期繰越金	251,772	
合 計	2,755,966	

緑友基金明細

60年度計上額	324,194
現在有高	2,557,584
合 計	2,881,778

昭和61年度 第29期全国印刷緑友会事業計画

- 1) グループの活性化と会員相互の親睦を深める。
- 2) リーダーシップを持ち、行動力の有る会員を育てるため、英知を集める。
- 3) 次年度に開催する全国印刷緑友会30周年記念大会の諸準備を積極的に推進する。
- 4) 新名簿を作製する。
- 5) 目的を同じくする印刷青年の団体との緊密な連絡をはかる。

- | | | |
|---------------------|---------------|----------------------|
| 1. 第29回定期総会 (神奈川) | 場 所 | 松本市 美ヶ原温泉ホテル |
| 日 時 | 昭和61年5月17日(土) | 主 管 |
| | 13:00～ | 長野青年印刷人緑友会 |
| 場 所 | 神奈川 横浜国際会議場 | 3. 第20回全国印刷緑友会セミナー |
| 主 管 | 神奈川正和会 | 日 時 |
| 2. 第29回全国大会 (長野=松本) | | 昭和62年2月14日(土) |
| 日 時 | 昭和61年9月13日(土) | 場 所 |
| | /14日(日) | 京都 |
| | | 主 管 |
| | | 全国印刷緑友会常任幹事会 |
| | | (協力グループ: 京都青年印刷人月曜会) |



4. 緑友だより発行
- | | | | |
|--------|-------|---------------|-------------------------------|
| 第 61 号 | 発行予定日 | 昭和61年 7
月頃 | 2) 各種行事、事業運営に関する問題の
討議・審議 |
| 第 62 号 | " | 昭和61年11
月頃 | 3) グループ活動状況把握、意見交換、
情報交換 |
| 第 63 号 | " | 昭和62年 3
月頃 | 4) 会員グループの拡大状況、情報交換
5) その他 |
5. グループ長・常任幹事合同会議
- | | | | |
|-----|----|-------------|-----|
| 第1回 | 時期 | 昭和61年 5月18日 | 横浜市 |
| 第2回 | 時期 | 昭和61年 9月13日 | 松本市 |
- [主な議題]
- 1) 全国大会の件 (30周年記念大会)
6. 常任幹事会
- | | | | |
|-----|----|------------|------|
| 第1回 | 時期 | 昭和61年 6月7日 | (熊本) |
| 第2回 | 時期 | 昭和61年11月頃 | |
| 第3回 | 時期 | 昭和62年 3月頃 | |
- その他随時必要な時
7. その他会の目的に必要な事項

昭和61年度 予 算

(昭和61年 4月1日～昭和62年 3月31日)

収入の部 (単位・円)

科 目	金 額	摘 要
前期繰越金	251,772	
会費収入	2,064,000	38G、1,150名
合 計	2,315,772	

支出の部

科 目	金 額	摘 要
總會補助金	300,000	横浜総会
大会補助金	400,000	長野大会
セミナー補助金	200,000	京都
緑友だより	600,000	正和会
会議費補助金	250,000	
会計事務費	70,000	
印刷費	70,000	
通信費	70,000	
会長活動費補助金	150,000	
総務費	50,000	
予備費	155,772	
合 計	2,315,772	

緑友基金	2,881,778
------	-----------



◆全員参加による

ディスカッション

総会終了後、15分間のティーブレイクをはさみ、ディスカッションの討議資料とする為に前もって全国の会員にアンケートをお願いし、その回答をもとに作成した小冊子を参考にしながら、印刷同友会・品川卓一君、佐賀県印刷人若楠会・宮地敏昭君が進行役となり、全員参加によるディスカッションが開始された。

〔品川君〕 各グループの現況についておたずねします。

〔北九州Y・Pクラブ〕 昨年主に関心をもち、親睦を中心に例会を開いています。研修中心の例会よりも出席率がよいようです。

〔茨城印刷緑友会〕 茨城総会の後、その後遺症が残っていたが、先日の例会でその問題について話し合った結果、本人が自覚を持たない限り出席率は増えないのではないかという意見が多くありました。

〔長野青年印刷人緑友会〕 昨年入会したばかりでよく把握していないが、出席者のメンバーが固定化されてきています。まだ1年ですが、良い会に入会できてとても喜んでます。

〔宮地君〕 今の中村さんのような方はグループ長はふるえるように感謝すると思いますね。

〔品川君〕 定年制がある故にベテランが抜けてその後不活性になってしまうという弊害があるならば、定年制をなくして永遠に会員にというふうにしてしまうとよいかというと、これも難しいことだと思います。皆様はどのようになさっているか興味があるのですが。

〔宮地君〕 佐賀も最初は佐賀県青年印刷人若楠会と呼んでいたのですが、現在は青年という文字がとれています。年齢制限も廃止しました。その

結果、先輩の方が増えて不活性化したかということでもないんです。そのような点で、皆様方はどのようになさっているか是非お伺いしたいのですが。

〔千代田印刷人新世会〕 最初は45才定年でしたが現在は40才定年です。年輩の方々の発言が多くなり若い人達が遠慮すると会の活性化の問題となりますので、40才以上でもOBとして残り、若い人を援助するようにしています。会費の問題とか新しい問題が発生しています。緑友に対する接点が年輩と若い人との間にギャップがあるようです。

〔名古屋而立会〕 十数年前、45才定年制があったが、若い人と40代とのギャップがあり定年を40才に下げました。これは定年というはっきりしたものではなく、OBになれるのは40才からという事で、OBになりたい人はなりなさい、正会員で残りたい人は残りなさいというもので、その点は良いのではないかと考えています。

〔宮地君〕 メンバーの中には家内工業的な事業をなさっているような方がいらっしゃると思いますが、そのような方はなかなか出席できないのではないかと思いますがいかがでしょうか。

〔福井県青年印刷部〕 会員18名で、中には家内的にやっておられるメンバーもいらっしゃいますが、例会にはわりと無理をしてでも出席なさっています。しかし緑友の行事には出席できかねる状態です。

〔熊本県印刷緑友会〕 昭和55年迄40才定年でやっていたのですが、会員が8名に減ってしまいましたので45才まで引き上げ、30名位に増えました。現在は年齢制限は廃止して、三役は45才としています。また家内工業の方の方が出席率は良いです。

〔大阪青年印刷人クラブ〕 会員は60数名です。会の問題点はスリーピングが多いということです。役員定年は45才で会員定年はありません。今年は若手会員増強の年としています。遊びの会の際は出席率が良いようです。今後OBのラインを引く



うという問題について話し合う予定でいます。

〔品川君〕 同友会で行ったファナックの会社見学の時は多くの人々が集まったので、同友会に関する限り勉強会だから集まらないということはあまりありません。皆さんが集まりやすい事業などありましたらお教え願いたいのですが。

〔宮地君〕 また今後どうしたら良いか、年齢制限、スリーピングの問題等について、御意見がありましたらお教え願いたいのですが。

〔金沢青年印刷人クラブ〕 会員は30数名で全員がオーナーか準オーナーで勉強会のみというのは集まりが悪いので、懇親会をセットした研修会を行っていきたいと思います。

〔大分印刷若梅会〕 会員数14名。そのうち会長経験者が8名、緑友会の総会は、会長・次期会長の2名が出席します。その他の人はセミナー及び大会、九州大会と年1回は全員が緑友のいずれかの行事に参加しています。定年で退会する人は1人入会させることになっています。

〔宮地君〕 今迄の話を、元緑友会幹事長の大川さん、お聞きになっていらして、大川さんが現役でおられた頃と比較して、どのような御感想をお持ちになられたでしょうか。

〔大川氏（神奈川正和会OB、元全国印刷緑友会幹事長）〕 お伺いしたところ、私の時代とあまり変わっていないように受け取れます。総会とか、大会とかセミナーをホストした場合、活性化につながった場合が多いようでした。神奈川正和会の場合、休会していた会員が出席したということもあります。ですから活性化の為には考えてよい問題ではないでしょうか。

〔品川君〕 先輩のお膝元の正和会さんに今回どうであったかということをお伺いしてみたいと思いますが。

〔神奈川正和会〕 只今28名の会員で毎月の例会には15名位の出席です。今総会をお引き受けして1年間やってきたのですが、それでも80%位の出席ですか。出席のメンバーは顔ぶれが決まってい

ます。大きなイベントをお引き受けした場合は、会の活性化につながるのではないかと思います。

〔品川君〕 今度、大会を引き受けられる長野さんはどうですか。

〔長野青年印刷人緑友会〕 私共は、イベントをする毎に活性化をはかっています。前回大会を引き受けた時と期間は短かったかもしれませんが、あえてお引き受けさせて頂いたのは、第一にグループの活性化ということを考えての事です。

〔品川君〕 大会後の脱力感からまた元の沈滞ムードに戻ったというグループも、このアンケートの中には見受けられますが、どうでしょうか。

〔広島青年印刷研究会〕 3年前、大会を主管させて頂いたのですが、大会前1年間ははりきってやったのですが、大会後はふ抜けのような形になりまして、例会にしても遊びのほうが優先になってしまった感があります。他のグループの方々の状態もお伺いしてみたいと思っています。

〔福岡印刷若葉会〕 昨年10月に印刷文化展の中の印刷展を若葉会で担当しましたところ、普段出てこられない方も出てこられ、非常に活性化しましたが、現在は脱力感があります。今年から第2世代の会長が誕生して、これから飛躍をする為にいろいろと模索中であります。

〔宮地君〕 来年セミナーを開催される京都さんはいかがでしょう。

〔京都青年印刷人月曜会〕 個人の意見として聞いて頂きたいのですが、会員数を増やす、会の行事に数多くの会員を参加させるという事が会の活性化ということならば、飲み会をやると集まりが良いという事で目的は達成されるということですから、いろいろな考え方があり、いろいろな規模の会社の人達をすべて参加させようというのは、欲張りではないかという気がするんですが。

月曜会では、毎年5人役員が変わり、好きなようにしなさいという形で役員にまかせて、会員はあとをついていく、人が集まらなければそれでよいのではないかと思います。



〔品川君〕 今年の事業の中にも活性化ということが盛り込まれていますが、その点について会長にお話をして頂きたいのですが。

〔古賀会長〕 お鉢がこちらに回ってきたような感じでとまどっておりますが、活性化というのは京都さんがおっしゃったように何をもって活性化というのかということだと思います。私も何故緑友会が29年間も続いたのかという疑問を持った事があります。先輩の御功績・御苦勞も大きいと思いますが、それぞれのグループのいろいろな活動を尊重してきた事だと思います。グループとしては、情熱・信念を持っている会員が多いグループが活性化しているといえると思います。

〔品川君〕 札幌青年印刷人の会は大変活性化されているグループだと思いますが、如何でしょうか。

〔札幌青年印刷人の会〕 25回の大会を終えて地盤沈下のようになってきました。私は緑友にくるとホッとします。目くじらたてていみじくもないし、非常に穏やかにできる唯一の機関だと思います。活性化と同時に緑友の活動方針などを徹底して、その時の会長が会員に周知徹底することが重要ではないかと思っています。

〔品川君〕 皆さんの事業の中で社会奉仕をやられているグループがあるように思われますが。

〔福岡印刷若葉会〕 印刷会社は印刷物をお得意さんに納品して仕事が完了するわけですが、その印刷物が街の外観を汚くしている状況にあるので、街の美観を向上させる目的で3年前から始めたわけです。社会的に大きな波紋を広げたわけではないのですが、具体的には会員が半日を費やして、ヘラ等で違法ポスターをはがしています。市役所の職員と一緒に付いて、違法かどうかを判断しているのでトラブルはありません。

〔宮崎印刷はまゆう会〕 当初19名の会員が現在12名に減っていますが、本当にやる気のある者でやっています。年末共同募金を昨年12月に始めたわけですが、何かやってみようと思いつき

の所もありました。1日街頭に出て、収益金は全額寄付しています。これからも恒例化していくつもりです。

〔佐賀県印刷人若楠会〕 私共の会は、遊びなら出席しないが勉強会なら出席するという会員が多く、遊ぶ会なら他で遊ぶという意見が多く、勉強会だけというようになっています。

〔宮地君〕 只今の若楠会のご説明に一言つけ加えさせていただきますと、今度営業マンに名刺の出し方、あいさつの仕方等の教育を若楠会でやってみよう計画しています。1ヶ月に10時間ぐらい半年間、費用は100万円位かけてプロに徹底して指導してもらおうということになっています。

〔文京緑友会〕 アンケートにも解答したのですが、前会長の時から委員会組織を作り、各小グループが設営から何からすることになっています。各小グループの人達はかなり密に会っているのでかなり活動が活発になっています。

〔長野青年印刷人緑友会〕 常に会員を募集しています。会員が減りそうになると、長野市周辺の企業をピックアップして直接親しい人がアプローチしています。

〔宮地君〕 各グループの問題以上に緑友に対する問題があるのではないかと思います。

〔宮崎印刷はまゆう会〕 宮崎は交通の便が悪く、井の中の蛙になりがちで、刺激を受ける意味で緑友に参加する価値があると思います。

〔福島印刷彩友会〕 緑友会の3つの行事の中で、総会・大会はスケジュールの中に入っていますが、2月のセミナーは彩友会の行事と重なりがちなので参加していません。総会は交通の便のよい東京周辺で開催して頂けたらと思います。

〔品川君〕 先ほど、彩友会さんのおっしゃっていた、総会・大会のあり方について伺ってきたいと思いますが、アンケートによりますと、3つの柱の他に増やして欲しいという意見は1つも無いのですが、御意見を願います。

〔福井県印刷青年部〕 総会と大会は別にして、



3つの性格の色わけをはっきりさせたらよろしいかと思います。

〔文京緑友会〕 アンケートを解答するにあたり、今回は非常にいろいろな問題を考えるよいチャンスだということで、多数の会員が深夜まで話し合っ

て解答しました。各グループの活性化が全国の活性化につながると

思います。
〔品川君〕 前会長の竹田さん如何でしょうか。
〔竹田前会長〕 結論は本音と建前のバランスをどうとっていか

ということだと思

います。本音は自分の欲するままの事であろうと思

うし、建前とは目的をもってそれに向かっ

て努力しなければならず、忍耐・工夫もしなければなら

ないと思

います。緑友の立場からいうと、できるだけ多くの

方に参加して頂き、お互いに触れ合っ

て頂きたいという考えもあるわけ

です。本音と建前のどちらに時代の要求が来ているの

か、的確にとらえながら、バランスをとって

いく時代だと思

います。
〔宮地君〕 我々は印刷業という情報化社会の一

翼を担っているわけ

ですが、我々印刷業が情報化

ということに対して、感性がうといのではないかと思

われます。情報化社会の中で一番貴重なのは、新聞情報でもテレビ情報でもない人情

情報であると思

います。同じ時代、同じ仕事をやっているメン

バーが全国から集まるという意味で非常な価値

があると思

われます。それも緑友に参加しなければこの価値感

は味わえないと思

います。
〔品川君〕 最後に、今後緑友会が意味ある存在

であるならば、集まった我々がどこかホッとする

というところがなくては

いけないと思

います。そういう意味で、このディスカッションを機会に改

めて緑友というものをとらえ直して頂

ける参考

にい

くばくかでもな

ったらと思

うわけであり

ます。
ご協力ありがとうございました。

以上、品川君・宮地君の絶妙な司会により総会

出席者全員参加によるディスカッションを終了

する事ができました。今後の各会の運営にお役立

て頂ければと思

います。

トピックス

第4回／九州・山口青年印刷人大会開催

六月七日、八日第4回九州山口青年印刷人大会が熊本で行われました。工場見学を盛り込み、そのあと、分科会で熱心な討議をして九州・山口青年印刷人の団結を誓いました。

場 所 熊本交通センターホテル 出席者 137名





神戸印刷若人会 創立30周年記念大会開催

神戸印刷若人会の創立30周年記念パーティーが、去る六月二十八日（土）午後四時から神戸ポートアイランドの大月真珠ホールにおいて開催されました。

会場には、貝原俊民兵庫県副知事、金井元彦元参議院議員はじめ来賓各位、兵印工組役員、全国印刷緑友会代表、若人会OBならびに会員の方々130余名が出席され、式典を盛り上げました。



第29回全国印刷緑友会 長野大会へのお誘い

■ と き：昭和61年9月13日（土）・14日（日）

■ ところ：美ヶ原温泉ホテル

【スケジュール】

9月13日（土）

12：00～13：00 登録受付

13：00～13：45 式典

14：00～16：45 パネルディスカッション

テーマ「ハイテク時代 我社の戦略」

16：45～17：15 記念撮影

18：00～20：00 懇親会

9月14日（日）

7：00 朝食

8：30 オプションツアー出発

青い空のもと集え
緑友の友
アルプスの里へ



全国印刷緑友会機関誌「緑友」第61号

〒812 福岡市博多区博多駅南4-15-17
祥文社印刷棟内 TEL 092-411-1611

発行人 古賀健一（福岡印刷若葉会）

編集人 和田正（神戸印刷若人会）

全国印刷緑友会グループ長名簿

昭和61年 8月現在

会 名	会員数	代表者名	会 社 名	〒	会 社 住 所	電話番号	F A X 番号
札幌青年印刷人の会	20	竹内 一博	竹内印刷工業	001	札幌市北区新琴似2条1丁目	☎(011)727-7759	☎(011)727-7797
青森県印刷青年経営者会議	18	秋本 清仁	やまと印刷	036	弘前市本町76-2	☎(0172)34-4113	
仙台印刷親会	75	平野 邦夫	榎平野印刷所	983	仙台市田子字狐塚76	☎(0222)87-3381	
山形印刷研修会	27	後藤 孝雄	大仁堂印刷所	990	山形市旅籠町2-1-33	☎(0236)22-2531	
福島印刷彩友会	30	鴨志田陽巨	榎阿部紙工	960	福島市南町345	☎(0245)45-2111	
新潟県印刷新世会	51	野崎 力夫	野崎印刷	950-01	新潟県中蒲原郡亀田町曙町3-14-20	☎(0252)43-2381	☎(0253)82-7118
茨城印刷緑友会	34	中島 敬	常陽印刷工業	310	茨城県水戸市五軒町1-5-33	☎(0292)25-2361	
印刷同友会	74	福田満洲雄	福田印刷工業	104	東京都中央区築地2-2-6	☎(03) 543-7371	☎(03) 541-7396
千代田印刷人新世会	36	米倉 伸三	榎ミイレー	101	東京都千代田区西神田2-3-6	☎(03) 263-3641	
文京緑友会	45	興田 勝治	不二特殊印刷	112	東京都文京区小石川4-12-11	☎(03) 811-2440	
東京写真製版若葉会	45	大森 久義	榎大森写真製版所	101	東京都千代田区内神田1-12-6	☎(03) 293-2711	
東京プロセス製版青樹会	24	村松 誠	榎サン・ダイアル	162	東京都新宿区築地町6	☎(03) 268-4701	
東印工組港支部若竹会	23	松島 通昭	写真印刷	105	東京都港区西新橋3-4-1	☎(03) 433-8111	
神奈川正和会	29	中川 健一	中川印刷	231	横浜市中区山田町7-1	☎(045)261-2101	
山梨印刷若人会	26	長田 照久	伸興印刷	406	山梨県東八代郡石和町市部822	☎(05526)2-2515	
長野青年印刷人緑友会	40	塚田 貞俊	蕨友印刷	380	長野市平林280	☎(0262)43-2351	☎(0262)41-7879
名古屋而立会	60	近藤 清彦	榎新興印刷社	461	名古屋市東区徳川2-16-4	☎(052)936-0141	☎(052)935-2703
ぎふ印刷翠陽クラブ	43	若山 和正	日本印刷	501	岐阜市折立333	☎(0582)39-1225	☎(0582)39-1232
金沢青年印刷人クラブ	30	前出 猛男	榎ホツカツ	921	金沢市玉鈴4-165	☎(0762)91-5050	☎(0762)91-8068
福井県印刷青年部	19	出口 隆弘	出口印刷	919-04	福井県坂井郡春江町中庄61	☎(0776)51-5678	☎(0776)51-3413
京都青年印刷人月曜会	29	山代 能之	山代印刷	602	京都市上京区寺ノ内通小川西	☎(075)441-8177	
大阪青年印刷人クラブ	60	坂田 悦造	榎文信堂	542	大阪府南区谷町6丁目18-22	☎(06) 761-6176	☎(06) 761-6182
青 鷗 会	22	信原 眞一	榎相互プロセス	565	吹田市上山手町57-5	☎(06) 972-0661	
神戸印刷若人会	32	羽瀨 茂治	榎ハシダ	658	神戸市東灘区深江本町3丁目3-18	☎(078)441-2121	☎(078)441-5000
愛媛印刷人青年会	27	岡田 浩治	岡田印刷	790	松山市湊町7丁目1-8	☎(0899)47-1313	
広島青年印刷研究会	28	藤井 健	広陵精版印刷	733	広島市中区羽衣町5-3	☎(082)243-5821	☎(082)243-5897
下関青年印刷人緑友会	17	松田 敦武	松田印刷	751	下関市貴船町3-6-1	☎(0832)31-2311	☎(0832)31-2312
北九州Y・Pクラブ	22	山本 賢治	西部印刷	803	北九州市小倉北区日明1-14-28	☎(093)571-6131	
福岡印刷若葉会	62	青柳 泰治	青柳工業	810	福岡市中央区渡辺通2-9-31	☎(092)761-2431	
久留米印刷緑友会	13	三洲 信雄	ミフチ印刷紙器	830	久留米市上津町695-5	☎(0942)21-2525	☎(0942)21-2527
佐賀県印刷人若楠会	51	宮地 敏昭	榎宮地印刷	840	佐賀市長瀬町11-20	☎(0952)26-6135	☎(0952)24-2772
佐世保印刷若汐会	19	白石 一憲	榎白石印刷	857	佐世保市大宮町28-30	☎(0956)31-1906	
熊本県印刷緑友会	20	大鶴 紀元	(資)榎山印刷所	860	熊本市本山4丁目3-22	☎(096)354-3515	
大分印刷若梅会	12	工藤 絵	大分精版印刷	870	大分市古国府1174-1	☎(0975)45-8810	
別府印刷組合青年部	11	末広 博美	みつぱ印刷	874	別府市京町3-25	☎(0977)23-3769	
宮崎印刷はまゆう会	12	高橋伸二郎	(資)愛文社印刷	880	宮崎市高洲町221	☎(0985)28-8111	☎(0985)24-3856
鹿児島県緑友会	11	有川 巖	有川印刷	892	鹿児島市長門町17-11	☎(0992)25-3600	
沖縄県印刷若潮会	25	安里 正男	榎ちとせ印刷	901-21	沖縄県浦添市字安波茶101	☎(0988)79-5814	

全国印刷緑友会役員名簿

役職	氏名	所属団体	会 社 名	〒	会 社 住 所	電話番号	F A X 番号
会 長	古賀 健一	福岡印刷若葉会	祥文社印刷	812	福岡市博多区博多駅南4-15-17	☎(092)411-1611	☎(092)411-1609
個人指名	常任幹事	竹田 光宏	名古屋而立会	466	名古屋市昭和区白金1-11-10	☎(052)871-6351	☎(052)872-1488
	常任幹事	利根川政明	文京緑友会	113	東京都文京区湯島2-4-4	☎(03) 811-1111	☎(03) 811-0047
	常任幹事	竹内 博	札幌青年印刷人の会	060	札幌市北区新琴似2条1丁目	☎(011)727-7759	☎(011)727-7797
	常任幹事	和田 正	神戸印刷若人会	652	神戸市兵庫区上沢通3-1-36	☎(078)521-5095	☎(078)521-5096
	常任幹事	宮地 敏昭	佐賀県印刷人若楠会	840	佐賀市長瀬町11-20	☎(0952)26-6135	☎(0952)24-2772
	書記幹事	山崎肇一郎	福岡印刷若葉会	812	福岡市博多区築港本町6-1 福岡印刷会館内	☎(092)272-2631	☎(092)271-2965
	会計幹事	長阿弥暁彦	下関青年印刷人緑友会	750	下関市上田中町2丁目5-6	☎(0832)24-1662	
	総務幹事	逸見 節夫	東京プロセス製版青樹会	171	東京都豊島区雑司ヶ谷2-1-11	☎(03) 987-5228	☎(03) 983-2488
グループ名	常任幹事	品川 卓一	印刷同友会	130	東京都墨田区両国2-1-11	☎(03) 631-7194	☎(03) 631-1637
	常任幹事	相澤 孚通	仙台印刷親会	983	仙台市日の出町2丁目2-16	☎(0222)36-1281	☎(0222)36-1284
	常任幹事	塚田 貞俊	長野県青年印刷人緑友会	380	長野市平林280	☎(0262)43-2351	
	常任幹事	白井 秀幸	金沢青年印刷人クラブ	920	金沢市石引1-4-33	☎(0762)62-3315	
	常任幹事	城戸 憲次	茨城印刷緑友会	310	茨城県水戸市見川町2558-21	☎(0292)41-2525	
	常任幹事	坂田 悦造	大阪青年印刷人クラブ	542	大阪府南区谷町6丁目18-22	☎(06) 761-6176	☎(06) 761-6182
	常任幹事	若山 和正	ぎふ印刷翠陽クラブ	501-11	岐阜市折立333	☎(0582)39-1225	☎(0582)39-1232
	常任幹事	川上 彰久	神奈川正和会	251	藤沢市藤沢1-1-16	☎(0466)27-2511	☎(0466)27-2513
	常任幹事	花田 佳雄	広島青年印刷研究会	733	広島市中区光南2丁目8-15	☎(082)243-2062	☎(082)245-0259
	常任幹事	松尾辰二郎	佐世保印刷若汐会	857	佐世保市瀬戸越町260	☎(0956)49-3306	
	会計監査	中村 安博	京都青年印刷人月曜会	604	京都市中区西ノ京冷泉町8	☎(075)821-5131	☎(075)811-0135
	会計監査	糸洲 昇	沖縄県印刷若潮会	901	沖縄県南風原町兼城577印刷団地内	☎(0988)89-1351	